令和８年度第１回西川町地域公共交通活性化協議会
議事録

開催日時	令和8年10月29日(木)15:00～15:50
開催場所	西川町役場3階　第1・2会議室
出席状況	委員 21 名のうち出席 16 名、欠席 5 名(事務局説明による)
出席者	別添資料のとおり
議題	(1)　協議会要綱の改正及び役員の決定 (2)　第 1 次地域公共交通計画の進捗 (3)　第 2 次地域公共交通計画の策定

１．開会・会長あいさつ

事務局から出席状況及びオブザーバーの出席について報告した。会長からは、今回の協議会は次期計画の本格策定に向けて課題認識を共有することが中心であり、参加者に対し、よりよい公共交通網の整備のために、率直な意見・要望のご発言を依頼した。かさねて、町の総合計画の見直しに合わせ、地域公共交通計画の改訂内容を総合計画や今後の施策・予算の検討につなげると説明を行った。

２．協議事項

（１）協議会規約等の見直し（資料１）　承認

事務局から、資料1に基づき要綱の改正及び役員(副会長／西川町副町長　柴田知弘)の決定について説明。

（２）第１次地域公共通計画の進捗状況（資料２）　承認

事務局から、資料2に基づき第1次計画の進捗や目標指数達成状況、残された課題について説明。

（３）第２次地域公共交通計画の策定方針（資料３）　承認

事務局から、資料3に基づき利用者視点と持続可能性を重視した次期計画の方向性について説明。

３．主な意見・要望

（１）デマンド型乗合タクシー「のってあべプラス」の乗継ぎ・体験利用【月山観光タクシー】

特に西部地域にお住まいで、初めて利用する方にとって心理的・実務的な負担となっている。無料体験会への西部地域からの参加は少数であり、乗継ぎ地点での待ち時間を近隣店舗の利用につなげるなど、利用者と運行事業者双方に利点がある運用を検討してほしい。

（２）利用者からの制度改善提案【利用者代表】

デマンド型乗合タクシー「のってあべプラス」制度の導入に感謝し、継続を希望している。その上で、利用可能な行き先・エリアの拡大、回数券や特典付き乗車券の導入、商店前などの乗降場所を分かり

やすく示す看板の設置、店舗との連携による周知など、細かい点で解決すべき課題は多い。なお、運賃負担の軽減が大きいため、現行の価格設定を継続してほしい。

（３）利用促進と持続可能性【東北運輸局】

住民の移動手段確保に加えて、町外からの観光客等の二次交通も重要である。また、公共交通は一度失われると復活が難しいため、行政負担のみに依存せず、住民に利用してもらうための施策を次期計画に盛り込むべきだ。

（４）運転免許証の自主返納【寒河江警察署】

10 月から、免許証自主返納の郵送受付や警察官の訪問による手続きを導入した。

※これに対し、町では、返納者に対するタクシー券・バス回数券等の支援を実施しており、変更された手続きについて高齢者への周知拡大に努める旨を報告した。

（５）児童生徒の通学・地域活動の移動【西川小学校 PTA】

通学に用いるバスの定時運行と安全運転に感謝している。継続的な安全確保をお願いしたい。

５．今後の予定・閉会

次回協議会は令和9年2月の開催を予定し、次期計画案の提示・協議を行う旨を報告。その後、パブリックコメントを経て同年3月の策定・公表を目指すと説明し、閉会した。

以上